

かごしま近代文学館の資料の館外貸出要件

1. 建物について

- (1) 鉄骨、鉄筋コンクリートなど耐火構造が望ましい。

2. 温湿度について

- (1) 展示室は24時間空調ができるものとする。
- (2) 展示室の設定温度 22～24℃とする。
- (3) 展示室の設定湿度 50～60%とする。
- (4) 一日の温度変化 ±1～2℃/1日に留める。
- (5) 一日の湿度変化 ±2～3%/1日に留める。

3. 照明について

- (1) 展示室の光源の種類 紫外線防止型の蛍光灯、スポットライトが望ましい。
- (2) 展示室の壁面照度 300 lux 以下が望ましい。
- (3) その他 展示資料に外光が当たらないこと。

4. 展示方法について

- (1) ガラス等で保護されていない資料を展示する場合、ガラスケースに入れる、パーテーションを設置する、監視員の間近に置く、などの策を講ずること。

5. 防災体制について

- (1) センサーやレーダーによる監視装置のある環境が望ましい。
- (2) ハロンガスや二酸化炭素等、資料を損傷しない防火設備のもと展示すること。
- (3) 24時間の管理体制とする。

6. 資料輸送について

- (1) 輸送は申請館職員同行による美術輸送会社車輛による運搬とする。
- (2) 資料に相当する保険に加入すること。

7. その他

- (1) 館外貸出しの期間は、原則として30日以内とする。
- (2) 資料は金銭に替えがたい貴重なものであるから、紛失、汚損、毀損など事故のないよう取り扱い、保管の際万全な注意を払うこと。
- (3) 資料が貸出期間中に紛失、汚損、毀損などの事故が起きた場合は、速やかに当館に報告すること。